

児童・生徒、町民意向把握 (ワークショップ、オンラインプラットフォームによる アンケート)



令和7年10月
有田町 学校教育課

01 —————

多様な意向把握の実施

02 —————

児童・生徒向けワークショップ

03 —————

保護者・町民向け
オンラインアンケート

04 —————

委員会における主な検討ポイント

児童生徒・保護者・町民の声を活かした 学校づくりのために

- 目的：中学校統合に向けた基本構想・基本計画の策定において、多様な視点からの意見を収集し、より良い教育環境の実現を目指します。
- 対象者：児童・生徒（利用者視点）と保護者・町民（地域視点）の両方から意見を集めることで、バランスの取れた計画を策定します。
- 手法：児童・生徒には対話型ワークショップ、保護者・町民にはオンラインプラットフォームを活用したアンケートを実施し、それぞれに適した方法で意見を収集します。
- プロセス：委員会の検討段階に合わせて複数回実施することで、検討内容の裏付けと次の段階への検討素材を得ます。

適切な時期に適切なテーマでの意向把握を実施

【策定委員会スケジュール・議題（案）】

第1回
策定委員会
(10月上旬)

- ・計画策定の趣旨／検討の進め方
- ・現状と課題／学校教育を取り巻く動向
- ・計画地の現状・課題と整備の方向性
- ・児童・生徒、町民意向把握

第2回
策定委員会
(11月中旬)

- 整備の基本方針
- ・新設校のコンセプト
 - ・導入する施設構成、機能、規模の検討
 - ・敷地利用について

第3回
策定委員会
(R8.2月中旬)

- ・施設計画の基本方針（案）
- ・施設計画（案）
- ・基本構想・基本計画（素案）

第4回
策定委員会
(R8.3月下旬)

- ・基本構想・基本計画のとりまとめ

【意向把握の実施時期・概要】

第1回
ワークショップ
(10月下旬)

テーマ：現状把握と理想の学校づくり

第2回
ワークショップ
(12月中旬)

テーマ：基本方針案の評価と改善提案

第1弾
オンライン
アンケート

(10月中旬)

- ① 現状認識と課題
- ② 統合・新設校への期待
- ③ 立地・配置と自由意見

第2弾
オンライン
アンケート

(12月中旬)

- ① 基本方針・配置案の評価
- ② 施設計画の具体化に向けた意向
- ③ 運営面・優先順位・自由意見

ポイント：学校の主役である児童・生徒の生の声を直接聞き、利用者視点での課題と期待を把握します。

第1回ワークショップ

- テーマ：現状把握と理想の学校づくり
- 対象：統合対象校の児童（小6）・生徒（中1）を中心に20名程度
- 時間：約60分程度
- 形式：グループワーク中心

成果物：

- 現状課題の整理
- 新校舎への期待・要望
- 機能・空間ニーズ

第2回ワークショップ

- テーマ：基本方針案の評価と改善提案
- 対象：第1回参加者と同様
- 時間：約60分程度
- 形式：案の評価と具体提案

成果物：

- 基本方針案の評価
- 具体的改善提案
- 空間利用アイデア

目的

1. 利用者視点での課題把握
2. 新校舎への具体的なアイデア収集
3. 主体的な参画による当事者意識の醸成

■第1回ワークショップ

【目的】

- ① 利用者である児童・生徒の視点から現状の課題と新校舎への期待を把握
- ② 第2回委員会の検討材料となる生徒視点の機能・空間ニーズを収集

【プログラム（案）】

1. 導入・オリエンテーション（5分）
2. 個人ワーク：現状評価（10分）
3. グループディスカッション：課題共有（15分）
4. 個人ワーク：新校舎への期待（10分）
5. グループディスカッション：理想の学校（15分）
6. まとめ・アンケート記入（5分）

■第2回ワークショップ

【目的】

- ① 第2回委員会で検討された基本方針・配置案に対する生徒視点での評価
- ② 第3回委員会での施設計画案検討に反映すべき生徒の具体的意見の収集

【プログラム（案）】

1. 導入・情報共有（10分）
2. 個人ワーク：案の評価（15分）
3. グループディスカッション：案の改善点（15分）
4. 個人ワーク：空間の使い方提案（10分）
5. 全体共有：空間別アイデア出し（5分）
6. まとめ・アンケート記入（5分）

ポイント：保護者・地域住民の幅広い意見を効率的に収集し、
定量的・定性的データにより分析します。

第1弾オンラインアンケート

① 現状認識と課題

② 統合・新設校への期待

③ 立地・配置と自由意見

第2弾オンラインアンケート

① 基本方針・配置案の評価

② 施設計画の具体化に向けた意向

③ 運営面・優先順位・自由意見

目的

第1回委員会の議題（現状と課題、計画地の評価）の裏付けとなるデータ収集
第2回委員会の検討材料（新設校のコンセプト、施設構成）となる町民意向の把握

質問項目
（案）

① 現状認識と課題

- ・ 現在の中学校施設の評価（5段階）
- ・ 通学環境の評価（5段階）
- ・ 学校と地域の連携に関する評価（5段階）

② 統合・新設校への期待

- ・ 統合によって期待する効果（重要度順に3つ選択）
- ・ 統合に関する懸念事項（重要度順に3つ選択）
- ・ 新設校に重視してほしい施設・機能（重要度順に5つ選択）

③ 立地・配置と自由意見

- ・ 新設校の立地選定で重視すべき点（優先順位付け）
- ・ 統合後の通学手段として許容できるもの（複数選択可）
- ・ 統合中学校整備に関する自由意見・要望

目的

第2回委員会で検討された基本方針・配置案に対する町民評価の把握
第3回委員会での施設計画案検討に反映すべき町民意向の収集

質問項目
(案)

① 基本方針・配置案の評価

- ・新設校のコンセプトについて（提示されたコンセプトを明示）
- ・施設構成・機能について（提示された施設構成を明示）
- ・配置計画案について（提示された配置案を明示）

② 施設計画の具体化に向けた意向

- ・教室環境について重視する点（優先度順に3つ選択）
- ・共用空間について重視する点（優先度順に3つ選択）
- ・屋外環境について重視する点（優先度順に3つ選択）

③ 運営面・優先順位・自由意見

- ・通学手段・安全確保について（複数選択）
- ・地域連携・開放について（複数選択）
- ・予算制約がある場合の整備優先度（優先順位付け）
- ・第2回委員会の検討内容を踏まえた意見・要望

概要

- QRコードを読み込んでスマートフォンやPCでアクセスできます。
- ブックマークやホーム画面への追加を推奨します。
- QRコードは町広報等を通じてご案内を予定しています。

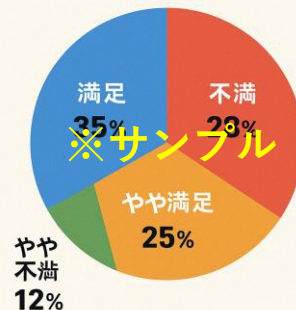
アカウントの作成・ログイン ※ログイン画面イメージ

当HPへの意見の書き込みは、匿名での投稿が可能となっています。しかし、意見を記載するためには、ログインをしていただく必要があります。まずは、アカウントの作成をお願いいたします。



■回答直後にリアルタイムで結果を確認できる環境をつくります。

アンケート結果



①意向把握の手法について**児童・生徒向け：**

対話型・参加型のワークショップ（2回実施）

保護者・町民向け：

オンラインアンケート

（リアルタイム集計が可能、2回実施）

②検討プロセスについて**第1弾（10月中旬）：**

- ・ 第1回オンラインアンケート・ワークショップ：現状把握と理想の学校づくり
- ・ 結果を第2回策定委員会（11月中旬）に反映

第2弾（12月中旬）：

- ・ 第2回オンラインアンケート・ワークショップ：基本方針案の評価と改善提案
- ・ 結果を第3回策定委員会（R8.2月中旬）に反映

③検討内容について**■児童・生徒向けワークショップの内容****第1回：**

- ・ 現状課題の整理、新校舎への期待・要望、機能・空間ニーズ

第2回：

- ・ 基本方針案の評価、具体的改善提案、空間利用アイデア

■保護者・町民向けアンケートの内容**第1回：**

- ・ 現状認識と課題（施設、通学環境、地域連携の評価）
- ・ 統合・新設校への期待（期待効果、懸念事項、重視すべき施設・機能）
- ・ 立地・配置と自由意見（立地選定の重視点、通学手段、自由意見）

第2回：

- ・ 基本方針・配置案の評価（コンセプト、施設構成・機能、配置計画案）
- ・ 施設計画の具体化（教室環境、共用空間、屋外環境の重視点）
- ・ 運営面・優先順位（通学手段、地域連携・開放、整備優先度、意見・要望）